

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-1-1		事業名	(仮称)SAPPOROアート&コミュニティセンター整備事業
担当	観光文化局文化部市民文化課 三海			
全 体 計 画				
事 業 内 容	<p>平成16年3月に閉校となった曙小学校跡施設を「文化と芸術の 薫りが街を元気にする拠点施設」というコンセプトのもと、「(仮称) あけぼのアート&コミュニティセンター」として再整備する。 当該施設は、「さっぽろの文化芸術の時代を拓く拠点」としての 性格に加え、「文化芸術が地域力を高める拠点」、「地域の子ども や高齢者が暮らし続けられるまちの拠点」としての性格を併せ持 つものとする。</p> <p>『曙小学校跡施設概要』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○所在地…札幌市中央区南11条西9丁目 ○敷地面積…6,783m² ○構造・規模…校舎棟RC造3階建4,179m²、屋内運動場S造942 m² ○完成年月…昭和26年(1951年)10月 <p>※札幌市で最古のRC造校舎。耐震強度の問題などから、校舎 西棟は解体し、校舎南棟及び屋内運動場を改修して再利用す る。</p>	<年 度 別 の 事 業 内 容>		
		<p>19年度 曙小学校跡施設の活用計画の策定</p> <p>20年度 西棟は解体設計のうち解体工事 南棟・体育館は各種調査や改修設計 管理運営団体の募集要項の素案策定 管理運営団体の選考委員会の設置 南棟・体育館の改修工事 管理運営団体決定 利用団体決定 ほか</p> <p>21年度 施設オープン(オープニングセレモニー開催) ほか</p>		
事 業 内 容 ・ 量 ・ 場 所	平成19年度事業内容(決算)	平成20年度事業内容(決算)		
	<p>地域連合町内会代表、あけぼの開明舎※及び本市関係職員 からなる「曙小学校跡地管理運営連絡調整会議」を、平成19年5 月と7月に2回開催し、地域との協議を進め、同年11月に「旧曙小 学校跡施設活用計画」を策定した。</p> <p>※あけぼの開明舎(「曙小学校閉校後の利用を考える会」から 改称)…平成16年11月から平成19年3月までの間、旧曙小学校 跡施設を暫定的に管理運営していた任意団体。曙地区の地域 活性化を図ることを目的に活動している。</p>	<p>所管部局が市民まちづくり局企画部から、当部に変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西棟の解体設計及び解体工事 ○南棟及び体育館の各種調査・改修設計 ○管理運営団体の募集要項の素案策定 ○管理運営団体の選考委員会の設置 ほか 		
規 模 ・ 件 数 等	平成21年度事業内容(決算)	平成22年度事業内容(予算)		
	<ul style="list-style-type: none"> ○南棟及び体育館などの改修工事 平成21年10月20日竣工。 ○管理運営団体の募集 平成21年3月5日の第1回選定委員会における決定に基づき募集。 ○管理運営団体の選定のための選考委員会開催 平成21年6月11日の第2回選定委員会における決定に基づき、 特定非営利活動法人コンカリニヨを選定。 ○施設オープン(平成21年11月23日) 			

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-1-1		事業名	(仮称)SAPPOROアート&コミュニティセンター整備事業			
---------	-------	--	-----	-------------------------------	--	--	--

達成目標の状況						
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
文化芸術団体と地域との交流イベント数	1回	—	—	4回	8回	4回

市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)

■市民との連携、市民参加

平成16年度には、地域代表、有識者などからなる「曙小学校跡地活用検討会議」を開催し、活用計画のベースとなる提言書の提出を受けた。また、平成17年度から19年度にかけて、地域の代表及び暫定活用時の管理運営団体や本市職員からなる「曙小学校跡地管理運営連絡調整会議」を継続的に開催した。さらに、平成20年度においても、連合町内会役員に対する説明会及び地域住民に対する説明会や内覧会などを開催したほか、地域からの要望などもいただき、これらを施設のソフトとハードの両方の方向性を決めるのに役立てるなど、地域意見の集約及び反映に努めた。平成21年度の施設オープン後も、引き続き地域の代表を含めた連絡協議会等において地域意見を集約し、施設の管理運営に反映しているほか、管理運営団体と施設に入居する文化芸術団体、地域の協働によるイベントも積極的に実施している。

■企業等との連携・協働

- [資金協力](該当なし)
- [人材協力](該当なし)
- [情報協力](該当なし)
- [その他の協力](該当なし)

■市民・企業等が参加しやすい環境づくり

平成21年度の施設オープン後は利用団体を広く募集しており、市民ならびに企業を含む各種団体に活動の場を提供するとともに、文化芸術と地域のまちづくりを融合する新たな拠点として活用していただいている。

評価(成果)	課題
<p>当初計画どおり、平成19年度中に「旧曙小学校跡地施設活用計画」を策定し、平成20年度には西棟の解体工事などを行った。</p> <p>平成21年度に管理運営団体を選定し、平成21年10月に南棟及び体育館などの改修工事が竣工した。平成21年11月から施設の運用を開始し、文化芸術と地域のまちづくりを融合する新たな拠点として活用していただいている。</p>	<p>施設の整備は終了したが、今後も「旧曙小学校跡地施設活用計画」の理念に基づき、効果的な施設の活用を検討していく必要がある。</p>

今後の事業の予定・方向

様式イ

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

(单位:千円)